

## 2021年度版 地理学科教員が新入生に推薦する図書リスト（新書・文庫を中心に）

[岩波新書・岩波ジュニア新書] 数字は新書番号，発行年

- 宮崎 勇・田谷禎三『世界経済図説 第三版』1354, 2012  
外岡秀俊『3・11複合被災』1355, 2012  
守田 優『地下水は語る：見えない資源の危機』1374, 2012  
尾池和夫『四季の地球科学：日本列島の時空を歩く』1379, 2012  
高橋 裕『川と国土の危機：水害と社会』1387, 2012  
小山真人『富士山：大自然への道案内』1437, 2013  
稲泉 連『ドキュメント豪雨災害：そのとき人は何を見るか』1487, 2014  
小林隆・澤村美幸『ものの言いかた西東』1496, 2014  
小田切徳美『農山村は消滅しない』1519, 2014  
平岡昭利『アホウドリを追った日本人：一攫千金の夢と南洋進出』1537, 2015  
宮内泰介『歩く、見る、聞く 人びとの自然再生』1647, 2017  
河田恵昭『津波災害：減災社会を築く：増補版』1708, 2018  
中村俊介『世界遺産：理想と現実のはざままで』1791, 2019  
金田章裕『景観からよむ日本の歴史』1838, 2020  
内藤正典『イスラームからヨーロッパをみる』1839, 2020  
宮内泰介・上田昌文『実践 自分で調べる技術』1853, 2020  
宮崎雅人『地域衰退』1864, 2021  
浦瀬太郎『新・東海道水の旅』岩波ジュニア新書806, 2015  
山下祐介『地域学をはじめよう』岩波ジュニア新書927, 2020

[ちくま新書・ちくまプリマー新書] 数字は新書番号，発行年

- 山下祐介『限界集落の真実：過疎の村は消えるか？』941, 2012  
久繁哲之介『商店街再生の罨』1027, 2013  
竹内正浩『地図で読み解く日本の戦争』1036, 2013  
上杉和央『地図から読む江戸時代』1144, 2015  
宇都宮浄人『地域再生の戦略：「交通まちづくり」というアプローチ』1129, 2015  
川端基夫『消費大陸アジア：巨大市場を読みとく』1277, 2017  
水野一晴『世界がわかる地理学入門：気候・地形・動植物と人間生活』1314, 2018  
三浦 展『都心集中の真実：東京23区町丁別人口から見える問題』1338, 2018  
中川寛子『東京格差：浮かぶ街・沈む街』1374, 2018  
鎌田浩毅『やりなおし高校地学：地球と宇宙をまるごと理解する』1432, 2019  
陣内秀信『水都東京：地形と歴史で読みとく下町・山の手・郊外』1520, 2020  
湯澤規子『ウンコはどこから来て、どこへ行くのか：人糞地理学ことはじめ』1523, 2020

岸 由二『「流域地図」の作り方』ちくまプリマー新書205, 2013  
山崎 亮『ふるさとを元気にする仕事』ちくまプリマー新書244, 2015  
今尾恵介『地名の楽しみ』ちくまプリマー新書248, 2016

**[中公新書・中公新書ラクレ]** 数字は新書番号, 発行年

竹内正浩『カラー版 地図と愉しむ東京歴史散歩：都心の謎篇』2170, 2012  
竹内正浩『カラー版 地図と愉しむ東京歴史散歩：地形篇』2227, 2013  
武部健一『道路の日本史：古代駅路から高速道路へ』2321, 2015  
梯 久美子『カラー版 廃線紀行：もうひとつの鉄道旅』2331, 2015  
古川武彦『気象庁物語：天気予報から地震・津波・火山まで』2340, 2015  
吉原祥子『人口減少時代の土地問題：「所有者不明化」と相続、空き家、制度のゆくえ』2446,  
2017  
西村まさゆき『ふしぎな県境』2487, 2018  
内田宗治『外国人が見た日本：「誤解」と「再発見」の観光150年史』2511, 2018  
永澤義嗣『気象予報と防災：予報官の道』2520, 2018  
後藤健太『アジア経済とは何か：躍進のダイナミズムと日本の活路』2571, 2019  
今尾恵介『駅名学入門』中公新書ラクレ682, 2020

**[講談社ブルーバックス]** 数字は新書番号, 発行年

藤岡換太郎『山はどうしてできるのか』1756, 2012  
藤岡換太郎『川はどうしてできるのか』1885, 2014  
山崎晴雄・久保純子『日本列島100万年史』2000, 2017  
鎌田浩毅『地学ノススメ：「日本列島のいま」を知るために』2002, 2017  
中川 毅『人類と気候の10万年史』2004, 2017  
藤岡換太郎『フォッサマグナ』2067, 2018  
横山祐典『地球46億年気候大変動』2074, 2018  
中島淳一『日本列島の下では何が起きているのか』2075, 2018  
鎌田浩毅『富士山噴火と南海トラフ』2094, 2019  
藤岡換太郎『見えない絶景：深海底巨大地形』2116, 2020  
菅沼悠介『地磁気逆転と「チバニアン」』2132, 2020

**[その他の新書]**

渡邊英徳『データを紡いで社会につなぐ：デジタルアーカイブのつくり方』講談社現代新書  
2234, 2013  
野澤千絵『老いる家 崩れる街：住宅過剰社会の末路』講談社現代新書2397, 2016  
青木美希『地図から消される街：3.11後の「言ってはいけない真実」』講談社現代新書2472,

2018

- NHKスペシャル取材班『縮小ニッポンの衝撃』講談社現代新書2436, 2017  
小笠原喜康・片岡則夫『中高生からの論文入門』講談社現代新書2511, 2018  
出井康博『ルポニッポン絶望工場』講談社+α新書737-1C, 2016  
田中淳夫『森と日本人の1500年』平凡社新書751, 2014  
金坂清則『イザベラ・バードと日本の旅』平凡社新書754, 2014  
深井 有『地球はもう温暖化していない：科学と政治の大転換へ』平凡社新書791, 2015  
今尾恵介『東京凸凹地形散歩：カラー版』平凡社新書842, 2017  
齊藤忠光『地図とデータでみる都道府県と市町村の成り立ち』平凡社新書940, 2020  
山本 昇『ナビゲーション：「位置情報」が世界を変える』集英社新書655, 2012  
沢野伸浩『本当に役に立つ「汚染地図」』集英社新書719, 2013  
今尾恵介『絶景鉄道地図の旅』集英社新書720, 2014  
小林紀晴『東京「水流」地形散歩』集英社新書956, 2018  
土屋信行『首都水没』文春新書980, 2014  
土屋信行『水害列島』文春新書1227, 2019  
芹澤健介『コンビニ外国人』新潮新書767, 2018  
小坪 遊『「池の水」抜くのは誰のため？ 暴走する生き物愛』新潮新書879, 2020  
牧野知弘『空き家問題：1000万戸の衝撃』祥伝社新書371, 2014  
佐滝剛弘『観光公害：インバウンド4000万人時代の副作用』祥伝社新書574, 2019  
山岡光治『地形図を読む技術』サイエンス・アイ新書282, 2013, 415 (新装版), 2018  
新 雅史『商店街はなぜ滅びるのか』光文社新書582, 2012  
三浦 展『東京は郊外から消えていく！』光文社新書595, 2012  
荒木健太郎『雲を愛する技術』光文社新書923, 2017  
藤井一至『土 地球最後のナゾ：100億人を養う土壌を求めて』光文社新書962, 2018  
NHK取材班『データでよみとく外国人"依存"ニッポン』光文社新書1033, 2019  
平山 昇『鉄道が変えた社寺参詣』交通新聞社新書49, 2012  
西森 聡『そうだったのか、路面電車』交通新聞社新書128, 2018  
松本典久『どう変わったか？平成の鉄道』交通新聞社新書132, 2019  
竹内正浩『空から見える東京の道と街づくり』じっぴコンパクト新書146, 2013  
小林政能『なんだこりゃ？知って驚く東京「境界線」の謎』じっぴコンパクト新書278, 2016  
内田宗治『地形と地理で解ける！東京の秘密33：多摩・武蔵野編』じっぴコンパクト新書360,  
2018  
内田宗治『地形で解ける！東京の街の秘密50：改訂新版』じっぴコンパクト新書376, 2020  
竹内正浩『妙な線路大研究：東京篇』じっぴコンパクト新書379, 2020  
寒川 旭『歴史から探る21世紀の巨大地震』朝日新書392, 2013  
黒田 涼『大軍都・東京を歩く』朝日新書492, 2014

河田恵昭『日本水没』朝日新書571, 2016  
石井幸孝『人口減少と鉄道』朝日新書660, 2018  
井上恭介・NHK「里海」取材班『里海資本論：日本社会は「共生の原理」で動く』角川新書K-33, 2015  
金丸弘美『里山産業論：「食の戦略」が六次産業を超える』角川新書K-62, 2015  
岡本 健『巡礼ビジネス：ポップカルチャーが観光資産になる時代』角川新書K-243, 2018  
石 弘之『環境再興史：よみがえる日本の自然』角川新書K-282, 2019  
今尾恵介『地名崩壊』角川新書K-293, 2019  
出井康博『移民クライシス：偽装留学生、奴隷労働の最前線』角川新書K-295, 2019  
藻谷浩介・NHK広島取材班『里山資本主義』角川oneテーマ21 C-249, 2013  
竹内正浩『写真と地図でめぐる軍都・東京』NHK出版新書457, 2015  
島村英紀『火山入門：日本誕生から破局噴火まで』NHK出版新書461, 2015  
釜井俊孝『宅地崩壊：なぜ都市で土砂災害が起こるのか』NHK出版新書582, 2019  
山崎晴雄『富士山はどうしてそこにあるのか：地形から見る日本列島史』NHK出版新書584, 2019  
藤岡換太郎・平田大二編『日本海の拡大と伊豆弧の衝突：神奈川の大地の生い立ち』有隣新書75, 2014  
藤井一至『大地の五億年：せめぎあう土と生き物たち』ヤマケイ新書025, 2015  
及川輝樹・山田久美『日本の火山に登る：火山学者が教えるおもしろさ』ヤマケイ新書046, 2020  
猪熊隆之・海保芽生『山の観天望気：雲が教えてくれる山の天気』ヤマケイ新書056, 2021  
田中淳夫『獣害列島：増えすぎた日本の野生動物たち』イースト新書127, 2020  
皆川典久・東京スリバチ学会『東京スリバチ地形入門』イースト新書Q 013, 2016  
巽 好幸『富士山大噴火と阿蘇山大爆発』幻冬舎新書419, 2016  
井出 明『ダークツーリズム：悲しみの記憶を巡る旅』幻冬舎新書506, 2018  
鎌田浩毅『首都直下地震と南海トラフ』MdN新書016, 2021  
木下 斉『まちづくり幻想：地域再生はなぜこれほど失敗するのか』SB新書538, 2021

#### [文庫]

今尾恵介『地図の遊び方』ちくま文庫, 2012  
今尾恵介『地図を探偵する』ちくま文庫, 2012  
今尾恵介『日本地図のたのしみ』ちくま文庫, 2016  
本田 創ほか『はじめての暗渠散歩：水のない水辺をあるく』ちくま文庫, 2017  
野瀬泰申『天ぷらにソースをかけますか？：ニッポン食文化の境界線：決定版』ちくま文庫, 2018  
足利健亮『地図から読む歴史』講談社学術文庫2108, 2012

日下雅義『地形からみた歴史：古代景観を復原する』講談社学術文庫2143, 2012  
榎根 勇『地下水と地形の科学：水文学入門』講談社学術文庫2158, 2013  
貝塚爽平『富士山の自然史』講談社学術文庫2212, 2014  
織田武雄『地図の歴史：世界篇・日本篇』講談社学術文庫2498, 2018  
堀越正雄『江戸・東京水道史』講談社学術文庫2629, 2020  
今尾恵介『地図が隠した「暗号」』講談社+α文庫, 2014  
アイランズ編『地図から消えた東京物語』マイナビ文庫006, 2013  
大河内直彦『チェンジング・ブルー：気候変動の謎に迫る』岩波現代文庫・社会280, 2015  
鎌田浩毅『火山はすごい：千年ぶりの「大地変動の時代」』PHP文庫, 2015  
今尾恵介『番地の謎』知恵の森文庫, 2017  
日下雅義『平野が語る日本史』角川ソフィア文庫, 2020  
筆保弘徳ほか『こちら、横浜国大「そらの研究室」！天気と気象の特別授業』知的生きかた文庫, 2020  
本多勝一『日本語の作文技術 新版』朝日文庫, 2015

#### [その他]

青木栄一『鉄道の地理学』WAVE 出版, 2008  
青木栄一『交通地理学の方法と展開』古今書院, 2008  
太田猛彦『森林飽和』NHKブックス1193, 2012  
木下是雄原作『まんがでわかる理科系の作文技術』中央公論新社, 2018  
鶴 通孝『整備新幹線：紆余曲折の半世紀』鉄道ジャーナル社, 2019